



# 恵北

☆ 教育目標 ☆

真理を求め人

心が豊かな人

たくましく実践する人

活力に満ちた人

令和8年3月24日発行

学校 HP

<https://eniwa.schoolweb.ne.jp/0120005>

## 令和7年度の修了にあたって

校長 加藤 暢

日ごとに日差しが力強さを増し、島松にも春の気配が確かに感じられるようになってきました。保護者・地域の皆様におかれましては、平素より本校の教育活動に温かいご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

本日、令和7年度の修了式を無事に迎えることができました。振り返れば、この一年間、生徒たちは学習や行事、部活動など、さまざまな場面で自分自身と向き合い、仲間と支え合いながら成長を重ねてきました。私たち教職員は、本校の重点教育目標である「夢や目標を持ち、自ら学び 伝え合い 高め合う生徒の育成」を実現するために、授業改善と生徒指導の両面から取り組みを進めてまいりました。

授業においては、ICT 機器の有効活用や対話的な学びの充実を図り、生徒一人ひとりが自分の考えを表現し、他者の意見を尊重しながら学びを深める姿が多く見られました。自分の考えを言葉にすることは容易ではありませんが、挑戦を重ねる中で、生徒たちは確かな思考力と表現力を身につけつつあります。また、互いの良さに気づき、認め合う雰囲気や学級や学年の中に広がり、温かく落ち着いた学校生活が築かれてきたことを大変うれしく思っています。

学校行事においても、生徒たちは主体性を発揮し、仲間と協力しながら取り組む姿が印象的でした。体育祭や文化祭、職場体験学習、校外学習など、どの場面においても、生徒たちは自分の役割を果たし、仲間のために力を尽くす姿を見せてくれました。こうした経験は、自己肯定感・自己有用感・自己効力感を育む貴重な機会となり、これからの人生を支える大きな力となるはずです。

また、生活体験発表会や英語暗唱発表会、各種コンクールへの挑戦、検定試験への取り組みなど、自らの可能性を広げようとする姿勢も数多く見られました。努力を積み重ねる過程で得た学びや気づきは、結果以上に価値のあるものです。生徒たちが一年間の歩みの中で感じた手応えや成長を、どうかご家庭でも温かく認め、励ましていただければ幸いです。

今年度も、保護者・地域の皆様には、学校運営や教育活動に多大なるご協力をいただきました。皆様の見守りや支援が、生徒たちの安心・安全な学校生活を支えています。改めて深く感謝申し上げます。

来年度も、教職員一同、子どもたち一人ひとりの可能性を信じ、その成長を後押しできる学校づくりに努めてまいります。未来を生きる生徒たちが、自らの力を発揮し、社会の中で輝けるよう、保護者・地域の皆様とともに歩いていく所存です。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## お世話になりました

校長 加藤 暢 (退職)

教職生活最後の三年間、子どもたちの清々しい挨拶と笑顔に励まされ、地域の温かさに支えられて過ごすことができました。保護者の皆様のご深いご理解とご支援により、安心して教育活動に取り組めたことを心から感謝申し上げます。子どもたちの成長が何よりの喜びであり、その姿に日々力をいただけてまいりました。皆様と共に歩んだ日々は私の誇りであり、かけがえのない宝です。これまで本当にありがとうございました。

教諭 今井 直人 (北広島市の学校へ)

全校生徒の皆さんへ～自分のこれまでの人生の何千、何万の出会いの中で、皆さんと出会えた奇跡に心から感謝しています。皆さんと挨拶をし、言葉を交わし、学び合った日々は私にとって何にも代えがたい宝物です。今までありがとう。これからも応援しています。

保護者の皆様へ～6年間、大変お世話になりました。いつも温かいお声掛けをいただき、そのお陰で毎日楽しく過ごすことができました。新しい地からお子さんのご成長とご家族の皆様のご健康、ご多幸をお祈りしています。改めてありがとうございました。

教諭 尾崎 隆一 (江別市の学校へ)

恵北中学校で6年間、お世話になりました。赴任した当時は、未知のコロナウイルスに脅かされ、今日・明日をどのように生きていくかを考える毎日でした。今、落ち着いた生活を送れていることが、本当に幸せだと実感しています。今年の1・2年生とは、関わる機会が少なかったので、「玄関で挨拶してくる人」くらいに思っている人が多いと思いますが、もし、私を知っている兄弟や保護者の方がいらっしゃいましたら「お世話になりました」とお伝えください。

教諭 吉崎 真由子 (北広島市の学校へ)

恵庭市で勤務するのは今回が二度目ですが、気がつけば早くも7年が経ちました。

卒業した3年生とは英語の授業で、1・2年生のみなさんとは部活動や委員会、行事を通して、そしてE組のみなさんとは毎日、話し、学び、体を動かし、喜びも悔しさも分かち合いながら、本当にたくさんの思い出をつくることができました。生徒のみなさんが懸命に頑張る姿に、私自身が何度も勇気をもらいました。また、島松の地域を愛する皆様の温かい支えにも助けられました。これまでのご協力に心より感謝申し上げます。恵北中学校のさらなる発展と、皆様のご活躍をお祈りしております。7年間、本当にありがとうございました。

教諭 細井 護 (江別市の学校へ)

2019年4月某日の朝、職員玄関から校内へ入ろうとすると、生徒玄関の方から「おはようございます！」という元気な挨拶が聞こえてきました。ほどなくしてコロナ禍に見舞われても、明るく前向きで、仲間を大切にできて、何事にも全力投球できる子ども達から日々エネルギーをもらいながら、この7年間をとっても充実したものにすることができました。これまで関わってきた卒業生、在校生、保護者の皆様に、心から感謝しています。7年間、お世話になりました。

養護教諭 岩田 幸代 (北広島市の学校へ)

3年間、あっという間でした！36年ぶりの中学校勤務にドキドキしてここへ来ましたが、中学生のすごさに感動の嵐！生徒のみんなと過ごす時間の楽しさ！忘れません。本当にありがとうございました！お世話になりました！

事務職員 厚田 直木 (退職)

今年初めから3か月弱という短い期間でしたが恵北中で勤務してきました。あっという間に時が流れて、もう去らなければならないと思うと寂しさでいっぱいです。皆さんの益々のご活躍をお祈りしております。

※この他にも、現在、病氣療養中ですが、事務職員の小田 聡さんが退職となりました。



## 第77回 卒業証書授与式

3月13日(金)、卒業証書授与式が行われ、62名の生徒が学び舎を巣立ちました。

春のやわらかな陽ざしの中、厳粛さの中にも温かさと希望に満ちた、心に残る式となりました。

卒業生一人一人が、これまでの学校生活で培ってきた力と成長の軌跡を胸に、堂々と巣立っていく姿は、大変頼もしいものでした。友と過ごした日々や努力を重ねた学びの時間、様々な経験が、それぞれの未来を支える確かな土台となっていることと思います。これからの人生が実り豊かなものとなることを心から願っています。



## 同窓会入会式

3月11日(水)には同窓会入会式を行いました。矢野浩章 同窓会長はお仕事の都合で出席できませんでしたが、浜野晋輔 幹事長にご臨席いただき、お祝いの言葉と同窓会の役割等のお話、そして記念品の贈呈が行われました。

同窓会幹事に選出された皆さんは、今後の学年の取りまとめをお願いします。



### 「マチコミ」メールの年度更新について

3月27(金)、マチコミメールの学年更新(グループ整理)を行います。つきましては、進級に伴うグループ名に変更いたします。

マチコミアプリをご利用の方はアプリトップ画面の「連絡網」に表示されるグループ名が変更されますが、今までと同様に学校からのお知らせは配信されますのでご安心ください。

なお、卒業生については同日をもって登録を削除させていただきます。削除に伴い、マチコミアプリをご利用の方はアプリトップ画面の「連絡網」から、登録グループが表示されなくなります。